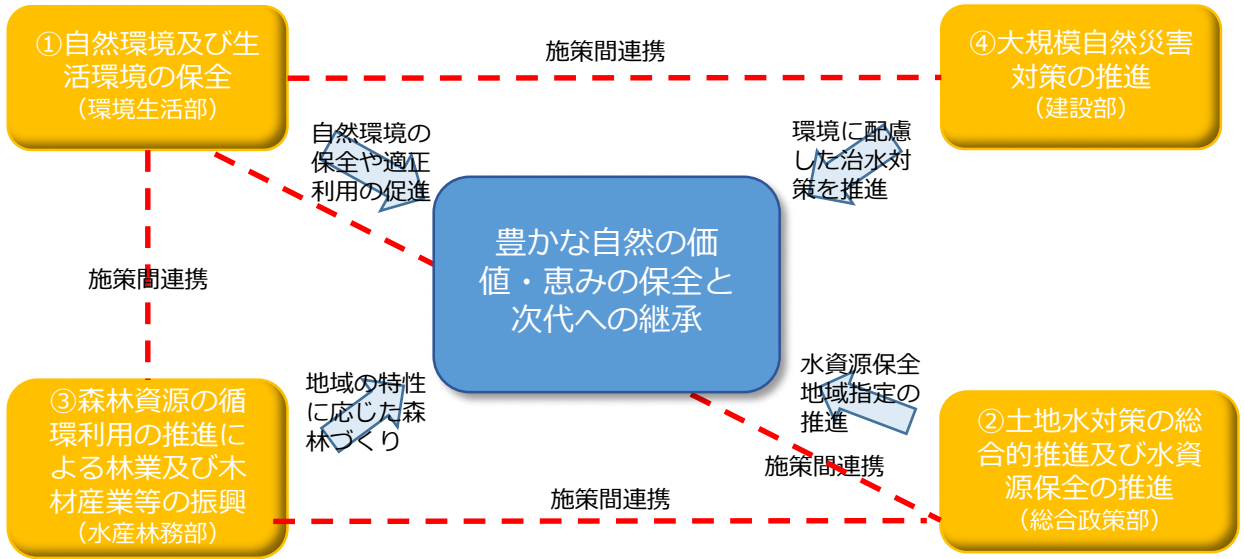


1 分野：生活・安心  
 (3) 政策の柱：豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承  
 A 政策の方向性：豊かな自然の価値・恵みの保全と次代への継承

【政策の方向性と施策の関係】



施策名	課題等	主な取組 《》内はコロナの影響	総合評価
①自然環境及び生活環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの生物が絶滅の危機に瀕している</li> <li>生物多様性の保全や持続可能な自然環境の利用を総合的に進めていくことが必要</li> <li>環境基準の達成率が低い項目が一部に見られる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然公園の適正な利用のための施設の整備・維持管理</li> <li>○ポータルサイトによる生物多様性保存に関する取組の情報発信</li> <li>○水辺での環境保全活動に取り組む団体の活動を支援</li> <li>○水道施設の更新や維持管理などの老朽化対策や応急給水体制の整備促進</li> </ul>	概ね順調に展開
②土地水対策の総合的推進及び水資源保全の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>水源周辺における利用目的が明らかでない大規模な土地取引が確認されている</li> <li>水源周辺の適正な土地利用の確保が求められている</li> <li>水資源の保全に関する施策を総合的に進めていくことが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水資源保全地域を指定</li> <li>○水資源保全地域における市町村の公有地化の支援</li> <li>○権利の移転等に係る事前届出制度の運用と周知</li> <li>○企業版ふるさと納税を活用した官民連携による水資源保全プロジェクトの実施</li> </ul>	概ね順調に展開
③森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化防止や国土の保全など、森林の有する多面的機能を発揮する必要</li> <li>森林資源の循環利用を着実に進め計画的に健全な森林の整備・保全を図る必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林情報に関するクラウドシステムの機能充実や職員向け研修の実施</li> <li>○パネル展等による森林認証の理解促進</li> <li>○荒廃山地の復旧・予防対策等を実施</li> <li>○道有林野における計画的な森林整備</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
④大規模自然災害対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>生態系や景観など自然環境に配慮した整備を進める必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既設ダムを有効活用する「ダム再生」の取組を推進</li> <li>○生態系や景観などに配慮した河川整備等の推進</li> </ul>	概ね順調に展開

(※) はコロナの影響等があった施策

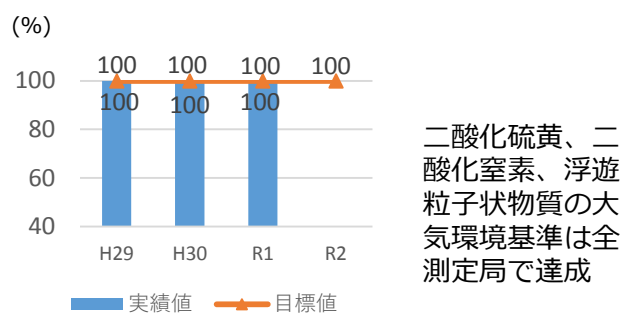
【施策の詳細については、評価調書をご覧ください】

<総合計画施策推進状況>

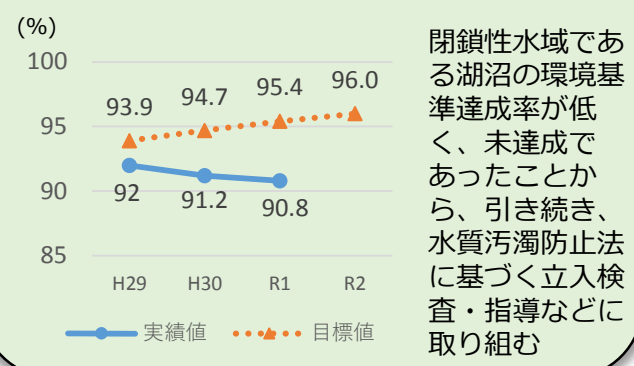
1 分野：生活・安心  
 (3) 政策の柱：豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承  
 A 政策の方向性：豊かな自然の価値・恵みの保全と次代への継承

【総合計画の指標】

大気環境基準達成率（施策①）

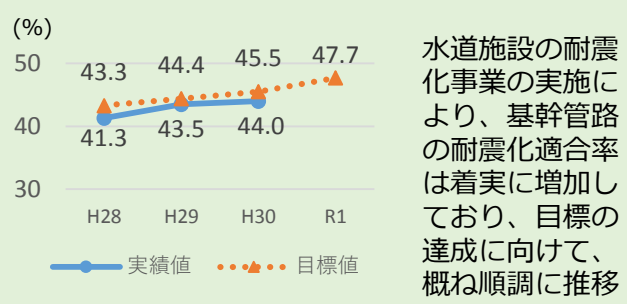


水質環境基準達成率（施策①②）

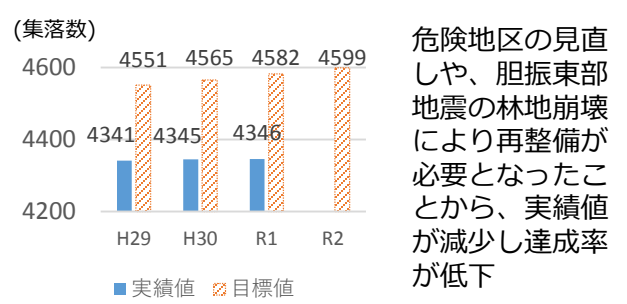


【関連指標】

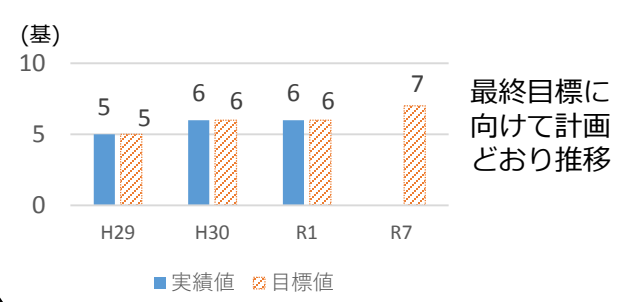
上水道の基幹管路の耐震適合率（施策①）



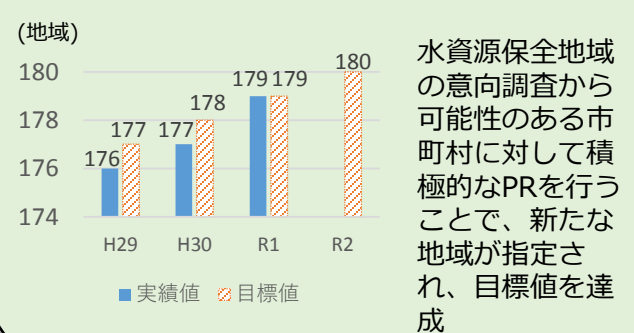
周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮される集落の数（施策③）



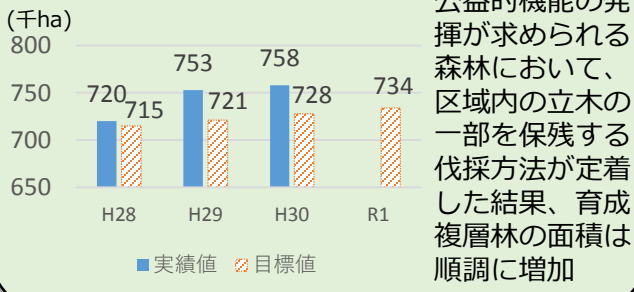
管理用小水力発電を導入した道管理ダム（施策④）



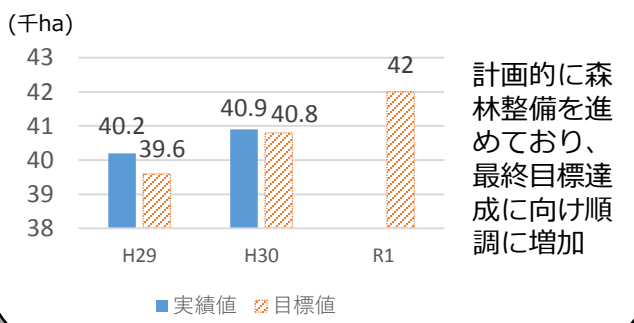
水資源保全地域数（施策②）



育成単層林・育成複層林・天然生林別森林面積（千ha）（うち育成複層林の面積）（施策③）



道有林における育成複層林など多様な森林に誘導する人工林の面積（千ha）（施策③）



【ほか1つの関連指標】